

脊髄損傷治療及び患者支援にかかる寄附募集要項

当院は日本を代表する脊髄損傷治療専門病院として、高い専門性と実績を誇ります。脊髄損傷治療は病院経営という面においては非常に厳しい分野です。しかし当院には、「村山ならなんとかしてくれる」という希望をかけて、全国から患者さんが訪れます。日本における脊髄損傷の新規患者数は年間 6,000 人以上、そして 15 万人を超える人たちが、脊髄損傷による麻痺に悩んでいます。そうした患者さんたちを少しでも楽にさせてあげたい。たとえ経営的に苦しくとも、「村山でやらなくてどうする」そうした強烈な使命感をもって日々の治療・研究にあたっています。

また、脊髄損傷治療を実践する医療機関として、当院を退院した脊髄損傷者とともに、社会にでていく障害者ピアサポーターをさまざまな点から応援する活動もしております。その活動の一部として年 1 回程度、脊髄損傷の患者と社会復帰した脊髄損傷の患者との交流会「脊髄損傷を語る会」も継続的に行っております。

このような活動の趣旨にご賛同いただける方から寄附金を広くお願いしております。どうぞよろしくお願いいたします。

村山医療センター 院長 谷戸 祥之

記

目 的：脊髄損傷治療・研究、患者の社会復帰支援の助成のため

申 出 方 法：別添の寄附申込書を担当者へ提出をしてください。

担当者よりご連絡いたします。

寄附金振込先：みずほ銀行 立川支店 普通預金 8 1 5 1 3 4 0

口 座 名：独立行政法人国立病院機構 村山医療センター

院長 谷戸 祥之

フ リ ガ ナ：ドクリツギョウセイホウジンコクリツビョウインキコウ

ムラヤマイリョウセンター

そ の 他：・当院への寄附金については「特定寄附金」として、所得税法の規程による寄附金控除が受けられます。

・誠に恐れ入りますが、振込手数料はご負担くださいますようお願い申し上げます。

★寄附金にかかる問い合わせ先：独立行政法人国立病院機構 村山医療センター

担当：事務部 管理課 庶務班長

電話：0 4 2 - 5 6 1 - 1 2 2 1（代）